

期末テスト終了!

7月2日、3日と一学期末テストがありました。手ごたえはどうだったでしょうか。今年度の学校教育目標は「人を大切に～聴く・全力・感謝～」です。この目標を意識して、学校生活を送っている人は何人いるでしょうか。テスト発表期間中、放課後子ども教室で一生懸命テスト勉強をしていた人、家に帰って計画的に勉強した人、やろうと思ったけれど結局あまり勉強しなかった人、それぞれだと思います。「やるべき時にしっかりやる」ことができる人は、素晴らしいと思います。前にも話しましたが、行動に移すことが大切です。普段の授業でも、しっかり聴く、そして自分なりに考える、そして友達の意見や先生の話聴いてさらに考える、そうするなかで学力がついてきます。一人一人の真剣な取り組みで学級の学び姿勢が高まり、みんなの力がついてくるのです。来週にはテストが皆さんに返ってくると思います。そこで、間違ったところをそのままにせず、しっかり理解するようにしてください。その一つ一つの積み重ねが高校入試の時に役立ちます。皆さんの本気に期待しています。

いのちの教育で多くの学びがありました

7月3日の午後、幡多けんみん病院より助産師さんに来ていただいて、「いのちの教育」を実施しました。内容は、妊娠と出産、性感染症、妊娠適齢期等について、パワーポイント資料や実際の出産の映像等を活用し、すごく丁寧に教えていただきました。最初に「あなたが生まれる確率は・・・?」という問いがありました。一回に射精される精子の数が約3億、そして女性が一生で排卵する卵子の数は480個ということで、精子と卵子が出会う確率（あなたが生まれる確率）は1440億分の1ということでした。想像もつかない数字です。それくらい神秘的なことです。出産映像を見て何を感じましたか。母親はあなたたちを命がけで産んだということがよくわかったと思います。実際、親になってみないとわからないと思いますが、どの親も子どものことを一番に考えています。みなさんは大切な存在なのです。一人一人がたくさんの可能性をもっています。生活している中で、腹が立ったり、悲しかったり、楽しかったりいろいろなあると思います。でもみなさんは一人ではないし、必ず誰かが見ていることを忘れないでください。今日の学習を通して、「いのち」について考えが深まったと思います。一学期も残り少なくなりました。最後までしっかり頑張りましょう。

